

清新中学校だより 清風

令和3年4月6日
第183号

あせらず、じっくり

校長 江戸谷 智章

若い命が躍動する季節となりました。昨日、新たに新入生 291 名を迎え、令和 3 年度を全校生徒 852 名でスタートすることとなりました。本年度も、保護者並びに地域の皆さまの期待にお応えできるよう、教職員一丸となって学校づくりに努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

これから生徒の皆さんが踏み出す前途には、学習面にしても、友人関係にしても、自分自身を成長させるチャンスがたくさん用意されています。そのチャンスを自分のものにできるか否かは、目標を実現させたいと思う心の強さに大きく影響しているものと思います。辛い環境にあっても歯を食いしばって頑張ろうとするのか、また、すぐに結果が出ないからと途中であきらめてしまうのか。これまで同様、最後は生徒の皆さんが一つ一つ判断し決定していくこととなります。

しかしながら、一方で人間とはとても弱い生き物でもあります。気が滅入って深く落ち込んだ時などに、共に励まし合える仲間が一人でもいれば、きっと様々な困難をも乗り越えていくことができることでしょう。是非とも生涯にわたって成長し合える本当の友人関係を、この中学校時代に築き上げてほしいと願っています。

さて、2012 年に iPS 細胞の発見でノーベル生理学・医学賞を受賞した、山中伸弥（やまなかしんや）教授についてはご存じの人も多いことと思います。山中教授チームによって作り出されたこの iPS 細胞が、いまだ確立されていない難病の解明や新たな臓器等をつくり出す再生医療などに、全世界が大きな期待を寄せていることは承知のとおりです。

この山中教授の好きな言葉の一つに「人間 万事 塞翁（さいおう）が馬」があるのを知りました。この言葉は国語の授業などでも取り上げられていますが、概要は次のとおりです。

『中国のある村で、塞翁（さいおう）という老人が所有していた名馬が逃げ出してしまいました。ところがしばらくするとその馬が、たくさん名馬を引き連れて戻ってきます。ある日、老人の自慢の息子が、その名馬から落ちて大怪我をします。時は戦争の真っ最中。老人の息子は足の怪我のために戦争に行かず命を落とさずにすんだ』という話です。この話から、人生における幸・不幸は、その時々で判断できるものではないということを知ることができているのだと思います。

山中教授がこの言葉を大事にするようになった理由を次のように説明しています（注）。

25 歳で最新の設備が整った大学の研修医として採用となった山中教授でしたが、喜びもつかの間、あまりに不器用であったために、手術の場面でも人一倍時間がかかってしまい、いつも指導医から「おまえは本当に邪魔だ！ ジャマナカだ！」と何度も罵倒（ばとう）され続けていたそうです。そしてある日、自分は医者には向いていないのではないかと本気で思い悩んでしまいます。

それでも研修医として多くの患者と接していくうちに、どんなに腕のよい医者でも難病を抱え、手術のいかにもなく亡くなっていく患者さんがいることを知り、彼は、臨床医（直接患者に関わる医師）

ではなく研究医としての道を歩もうと心に決めます。彼は大学病院を退職するとすぐにアメリカに留学し、毎晩寝る暇もないくらい研究に没頭します。しかしその後、日本に帰国し研究を継続するのですが、当時の日本は iPS 細胞の研究がそれほど重要視されていなかったということもあり、周囲の医師からも毎日批判され続け、ついには心の病を発症してしまいます。いよいよ研究もあきらめ、外科医に戻ろうと半ば決心していた時、たまたまある大学に提出した彼の研究論文が認められ、5 年間で 3 億円の研究費の支援を受け、この iPS 細胞の発見に至るのです。

これから始まる中学校生活ではこれまで同様、楽しいことも時に辛く苦しいことも経験していくことになるでしょう。その時、目先のことだけに一喜一憂してしまうと感情の波が激しくなると気分がムラが出てしまうことがあったりします。難しいことですが、時に楽観的に、そして長期的な視点に立ってじっくり物事に対処していこうとする姿勢も大切に思うのです。私自身もこれから始まる一日一日を大事に丁寧に過ごし、頑張っていてよかったといえる一年にしたいと思っています。

（注）『山中伸弥先生に、人生と iPS 細胞について聞いてみた』 講談社+α 文庫（著）山中 伸弥、
緑 慎也から一部引用



令和3年度 清新中学校の教育

以下、学校教育目標等の具現化に向けて学校教育を推進してまいります。

■学校教育目標

「心豊かな人」「共に学ぶ人」「進んで活動する人」

- 互いに尊重し 思いやる心と感動する心をもった人になる
- 夢と希望をもって共に学び たくましく生きる人になる
- 人と協調して自ら行動し より良い社会を築く人になる
- 人や自然とふれあい 郷土を愛する人になる

□めざす生徒像 (清新中学校区の小学校と共通)

- ・(深く考える力) 物事を深く考えられる人
- ・(思いや考えを行動にする力) 自らの思いや考えを行動に起こせる人
- ・(自分に負けない力) 困難に屈せず課題の解決に挑める人

□めざす教師像

- ・生徒・保護者に寄り添い、共に考え、共に成長していく教師
- ・さらなる成長のために、謙虚に学ぶ教師
- ・創意と情熱をもって授業改善に取り組む教師
- ・今日的な教育課題にも柔軟に対応し、解決に向け努力する教師

□めざす学校像

- ・生徒の姿をしっかりと把握し、認め励ます教育を展開する学校
- ・清新中学校の歴史と伝統を大切にし、教師・生徒が一丸になって教育活動に取り組む、意欲と活気のある学校
- ・地域・保護者から信頼され、支援される開かれた学校
(いいところ探しの学校・生徒の活動が見える学校・歌声が響く学校・学び合い創り合う学校)





■義務教育9年間で培う力


- 深く考える力 → 論理的思考力・問題解決力等の育成
- 思いや考えを行動にする力 → コミュニケーション力・社会参画力等の育成
- 自分に負けない力 → 克己心・他者との調整力・再起動力の醸成

4・5月の主な日程


下記の日程につきましては、今後変更が予想されます。ご了承ください。

4月

- 5日(月) 第51回入学式 諸活動なし
着任式・1学期始業式 
- 6日(火) 弁当持参～9日まで
教科書配付 諸活動なし 
- 各学年オリエンテーション
生徒会オリエンテーション(1年)
- 7日(水) 身体測定・聴力検査(1・3年)
個人写真撮影 PTA本部会
- 8日(木) 授業開始 諸活動なし
- 12日(月) 学校デリバリー給食開始
諸活動なし
- 15日(木) 尿検査 諸活動なし 
- 生徒会委員会
- 19日(月) 諸活動なし
- 21日(水) 3年生授業参観・保護者会
PTA実行委員会
- 22日(木) ときわぎ級・2年生授業参観・
保護者会 諸活動なし
- 23日(金) 1年生授業参観・保護者会
- 26日(月) 内科検診(ときわぎ級・
3-1～3-5) 諸活動なし

- 28日(水) 内科検診(1年・2-1～2-4)
乗り物学習(ときわぎ級)
諸活動なし 
- 29日(木) 昭和の日
- 30日(金) 全校集会 中央議会
内科検診(2-5～2-7、3-6～3-7)

5月

- 1日(土) 開校記念日 
- 3日(月) 憲法記念日
- 4日(火) みどりの日
- 5日(水) こどもの日
- 6日(木) 生徒会委員会 諸活動なし
- 7日(金) 小中引き渡し訓練(1年)
尿検査(2次)
- 8日(土) 終日公開授業
部活動保護者会
PTA総会(書面総会)
栽培学習(ときわぎ級) 
- 10日(月) 振替休日(5月8日分)
- 11日(火) 諸活動なし
- 13日(木) PTAブロック総会